

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.184(令和2年9月)

一雨ごとに秋気深まるこの頃ですが、リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目ですので、寒暖差で体調を崩さないようお気を付けください。

今回は、9月9日(水)にゲストティーチャーとして参加した城東小学校4年生を対象とした授業『土器川探索』と、8月27日より設立された土器川流域治水プロジェクト策定に向けた『土器川流域治水協議会』及び『土器川流域治水幹事会』、8月末より受け入れをした『夏期実習生の流量観測体験』について報告します。

○城東小学校の「土器川探索」にゲストティーチャーとして参加

令和2年9月9日(水)、丸亀市立城東小学校が土器川への知識を深め、環境保全に取り組む目的で実施している授業「土器川探索」にゲストティーチャーとして昨年に引き続き招待いただき、4年生117名に土器川について説明を行いました。

当日、児童たちは丸亀橋付近(土器川2k600)で、土器川に住む生物の説明や、実際に川の様子や、水生生物の観察などを行いました。

児童は、土器川に住む生き物への感心が高く、「土器川に棲息している珍しい生き物は何ですか」や、「外来種は多いですか」など、生き物に関するたくさんの質問をしてくれました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「土器川ホタル祭り」や「われらDOKI DOKI 土器川体験隊」等の土器川と生き物にふれあうことのできるイベントが中止になっておりましたが、今回の授業は子ども達に土器川の魅力を知っていただく良い機会となりました。

今後も地域に密着した活動を行っていきます。



土器川に棲息する生き物の紹介



児童からの質問タイム



土器川の様子を観察



土器川の水生生物視察

○土器川流域治水プロジェクト

香川河川国道事務所では、今後、更に高まるであろう水災害のリスクに備えるため、河川・下水道等の管理者が主体となって行う対策に加え、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、流域全体のあらゆる関係機関が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための情報共有の場として、8月27日(木)に、「第1回 土器川流域治水協議会」、9月15日(火)に「第2回 土器川流域治水協議会」をWeb会議で開催しました。

第1回協議会では、本会議の「設立趣旨・規約」、「土器川水系流域治水プロジェクト[素案]の提示」、「今後の進め方(案)」について説明を行い、各市町の首長及び関係機関の代表者の承認を得て協議会を設立しました。

第2回協議会では、「土器川流域で行う流域治水の全体像の共有・検討」や、第1回幹事会の意見を反映した「土器川流域治水プロジェクト【中間とりまとめ(案)】」を提示し、「流域治水」の今後の方向性について関係機関と確認しました。

今後は、計画の実効性、計画の有効性に注視しながら、来年3月末を目処に土器川流域で取り組む『土器川流域治水プロジェクト』をまとめていきます。



Web会議画面の様子
(第1回 土器川流域治水協議会)



Web会議会場の様子
(第2回 土器川流域治水協議会)

○夏期実習生の低水流量観測体験

香川河川国道事務所では、8月17日～28日と9月14日～18日にかけて夏期実習生3名を招き入れました。実習期間中、職務内容を学んだ他、土器川で低水流量観測を体験し、水文情報の観測方法や、定期的な観測の重要性について学んでいただきました。



流量観測についての説明の様子



低水流量観測体験の様子



データ解析の様子

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

